

## 2022年度 城西大学・城西短期大学の地域活動

地域	活動名	活動者	期間	概要
埼玉県	埼玉県後期高齢者医療懇話会委員	伊関友伸（経営学部教授）	2022年度	
埼玉県	全国健康保険協会埼玉支部健康づくり推進協議会委員	伊関友伸（経営学部教授）	2022年度	
埼玉県	埼玉県薬物乱用対策推進会議委員	井上裕（薬学部薬学科教授）	2022年度	
埼玉県	埼玉県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会委員	井上裕（薬学部薬学科教授）	2022年度	
埼玉県	埼玉県スポーツ推進審議会委員	竹末愛瞳（経済学部勝浦ゼミナール4年生）	2022年度	
埼玉県	埼玉県教育委員会 埼玉県文化財保護審議会委員	谷口英嗣（理学部教授）	2022年度	
埼玉県	公益財団法人いきいき埼玉 埼玉県シルバー人材センター連合事業推進計画（中・長期）検討委員会委員	塚本成美（経営学部教授）	2022年度	
埼玉県	埼玉県保健医療部 埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会 脳卒中中部会委員	水野文夫（薬学部医療栄養学科特任准教授）	2022年度	
埼玉県	埼玉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会委員	水野文夫（薬学部医療栄養学科特任准教授）	2022年度	
埼玉県	大学の開放授業講座	城西大学・城西短期大学キャリアサポートセンター	2022年度	埼玉県内在住の55歳以上の方を対象に、生活の充実や社会参加のきっかけづくりとしていただくため、県と県内・近隣にキャンパスを構える大学が協力して授業科目の一部を開放し、一般の学生と一緒に学ぶ機会を提供する。
埼玉県	埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）代表校	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年度	「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」というビジョンのもと、「多様な高等教育」「生活しやすい地域づくり」「地域産業の活性化」を掲げ、自治体と地元企業とともに地域活性化を目指している。 城西大学は当プラットフォームの代表校を務めている。また、城西大学は教育連携委員会、城西短期大学はキャリア支援委員会に所属し、教育ならびにキャリア支援の観点から様々な事業を展開している。
埼玉県	埼玉県大学・短期大学図書館協議会（SALA）幹事	水田記念図書館	2022年度	県内の大学・短期大学図書館等が合同で研修会、図書館備品のコンソーシアム購入等を行っている。

地域	活動名	活動者	期間	概要
埼玉県	埼玉県博物館連絡協議会加盟館	水田美術館	2022年度	2012年度より加盟中の「埼玉県博物館連絡協議会」では、研修への参加や情報共有を行うなど、県内にある美術館・博物館と相互連携を図るようにしており、今年度については、所属する西部地域の催物案内への情報提供や、「埼玉県博物館連絡協議会加盟館園マップ」の校正作業に協力した。
埼玉県	埼玉県における「連携力の高い人材育成」を目指した職能団体と4大学の第8回、第9回意見交換会	SAIPE委員会 古屋牧子（薬学部医療栄養学科准教授）	2022年度	2018年度から県内職能団体の方々と埼玉県における「連携力の高い人材育成」を目指した意見交換会はSAIPEの取り組みについてご意見をいただいたり、緩和ケアIPW研修会のように、我々が実施してきたものを応用した形で現職者向けの研修としてお示ししたり、ご講演をお願いするなどを行ってきた。さらに、地域における連携の課題、連携ができる人材育成の課題などについて意見交換することを趣旨として昨年に続き今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、Zoom等オンラインツールを用いた遠隔で開催した。
埼玉県	TJUP主催公開講座「武蔵国の19校を通じて埼玉を知る」	城西大学・城西短期大学地域連携センター 神崎直美（経済学部教授）	2022年8月27日	NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」には埼玉ゆかりの人物が多く登場する。そこで、埼玉県内の大学・短期大学が加盟しているTJUPの主催事業として、この時代の人物、歴史、文化など様々な視点からの公開講座を全11回にわたって開催した。本学は、「武蔵武士比企氏と鎌倉」をテーマに経済学部の神崎直美教授が講演を行った。
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト「IPW実習」	SAIPE委員会 古屋牧子（薬学部医療栄養学科准教授） 薬学科学学生、薬科学科学学生、医療栄養学科学学生	2022年8月29日～9月1日	彩の国連携力育成プロジェクトで実施運営している彩の国連携科目の一つとして、IPW実習を実施している。今年度は埼玉県内の16施設（病院、高齢者施設、障がい者施設等）へZoomを用いて利用者及び患者を対象に専門分野の異なる4大学の学生（埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学）が、オンラインにて対象者の支援計画を作成することで、チーム形成のプロセスや多職種による連携を学ぶ。オリエンテーション2日間、実習3日間、全体報告会が1日の、合計6日間の実習である。
埼玉県	第41回城西大学公開講座「ポストコロナ社会を生きぬくために」	城西大学・城西短期大学地域連携センター 于洋（現代政策学部教授） 田淵敬光（短期大学准教授） 伊東裕起（語学教育センター助教） 森田勇人（理学部化学科教授）	2022年9月20日・10月6日・10月12日	本学の公開講座は、埼玉県の「埼玉まなびいプロジェクト協賛事業」であり、教育研究の成果を広く地域に開放し、高度化、多様化する地域住民の学習意欲と地域社会のニーズに応えることを目的としている。 2022年度は、3回にわたって以下のテーマで開催された。 ① ポストコロナにおける地域介護人材について ・事例紹介：于洋（現代政策学部教授）、小石川高士（（株）リエイ人財開発部長）、小林毅（日本医療科学大学教授）、田淵敬光（短期大学准教授） ・全体討論 ② 英国・アイルランド文学とパンデミック：ペストとスペイン風邪を中心に ・講演：伊東裕起（語学教育センター助教） ③ 新型コロナウイルスとは？～彼を知り己をれば百戦殆からず ・講演：森田勇人（理学部化学科教授）
埼玉県	「地域防災政策IB」における埼玉県庁・埼玉県防災士会との連携授業	飯塚智規（現代政策学部准教授） 現代政策学部「地域防災政策IB」履修生	2022年10月27日～11月17日	現代政策学部の専門科目「地域防災政策IB」において、埼玉県危機管理課および埼玉県防災士会と協働の講義を3回実施した。その内容は、防災のイメージと判断力を高めるクロスロードゲームと、避難所運営訓練（HUG）である。25名の受講生が参加し、その様子はNHKニュースでも取り上げられた。
埼玉県	TJUP教育連携委員会教育支援文化講座「☆和と洋の饗宴☆～和太鼓とヴァイオ」	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年11月5日	TJUP特定地域教育連携委員会との連携による教育支援企画講座として、TJUP特定地域内の中学生を主対象に本学清光ホールにて「音楽鑑賞」という学習機会を提供した。

地域	活動名	活動者	期間	概要
	リンが奏でる楽曲の調べ〜」			
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト 第5回「緩和ケアIPW（多職種連携）研修会」	SAIPE委員会 堀井徳光（薬学部薬学科助教）	2022年11月6日	緩和ケアにおいて“患者さんの生活の質”、“ケアの質”、“医療の質”を高めるためには多職種連携（専門職連携）が必要とされている。平成24年度から埼玉県内4大学（埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学）と埼玉県とが取り組んで来た「彩の国連携力育成プロジェクト」が開発した教育プログラムを用いて、埼玉県内の専門職の“連携力”の育成を目指して研修会を開催した。
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト「IPW演習（緩和医療学）」	SAIPE委員会 村田勇（薬学部薬学科助教）  薬学科学学生、薬科学科学学生、医療栄養学科学学生	2022年12月2日	模擬患者を活用し、「がん終末期の患者の、身体的・精神的苦痛を和らげるにはどうしたらいいか」「患者の家族のフォローはどうすればいいのか」4大学から異なる分野（医学、理学療法、生活環境デザイン、薬学、医療栄養）の学生がオンラインにて集まり、連携してよりよいケアプランを考える。
埼玉県	図書館と県民のつどい埼玉2022「司書が魅せる！WEB展示」	水田記念図書館 図書館学生アドバイザー	2022年12月10日～2023年1月31日	県内の市町村立図書館、県立図書館、高校図書館、大学図書館などが協力して開催するイベントである。本学はポスター「学生アドバイザー活動10年の軌跡」を展示した。
小鹿野町	学部横断型産官学連携教育プログラムによる地域食材を用いた食品の開発	田部溪哉（経営学部准教授） 経営学部田部ゼミナールⅠ  伊東順太（薬学部医療栄養学科助教）  スポーツ栄養サークル【ANSER】	2022年度	学部横断型産官学連携教育プログラムにより埼玉県小鹿野町の特産品「秩父黄金かぼす」を使ったようかんを開発した。
小川町	いやしの小川町子さん	庭田文近（現代政策学部教授）  現代政策学部庭田ゼミナールⅠ	2022年4月6日～2023年3月31日	小川町を舞台とした創作小説「いやしの小川町子さん」とそれを映像化した連続ドラマ、現地撮影時に知った町の魅力を語り合う音声ファイルをそれぞれSNSで配信することで、小川町の観光の魅力を発信している。
小川町	道の駅おがわまちを拠点とした観光プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部教授）  現代政策学部庭田ゼミナールⅡ	2022年4月6日～2023年3月31日	道の駅おがわまちを拠点としたドライブ観光をプロモーションする「私を小川町へ連れてって」を制作・配信した。
小川町	留学生による小川町内の日本文化研修	澤野勝巳（別科准教授）  別科日本文化専修課程	2022年11月19日	別科日本文化専修課程の学生（外国人留学生）が、小川町にある埼玉伝統工芸会館で紙漉き体験、晴雲酒造で施設見学、小川町観光協会と和服着付け体験、埼玉伝統工芸会館で伝統工芸品展示見学を行った。
小川町	短期大学「日本文化研修Ⅱ」(集中講義)における学外授業	村越純子（短期大学准教授）  短期大学日本文化研修Ⅱ	2022年11月26日	短期大学の「日本文化研修Ⅱ」は本学を取り巻く地域の文化や歴史に触れることで日本文化の理解を深めることを目的としている。今年度から留学生だけでなく日本人学生も履修できるようになった。小川町にぎわい創出課和紙普及宣伝グループとの連携により、今年度は埼玉伝統工芸会館で実施された小川和

地域	活動名	活動者	期間	概要
				紙フェスティバルに参加した。また、午後には小川町観光協会の「おがわまちなか散歩ツアー」に参加して観光案内員とともに名所旧跡を巡った。
越生町	越生町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員	真野博（薬学部医療栄養学科教授）	2022年度	
越生町	「梅凜カフェ」におけるワンデイカフェの運営	君羅好史（薬学部医療栄養学科助教）  薬学部医療栄養学科	2022年4月1日～2023年3月31日	越生町山口農園内のシェアカフェ「梅凜カフェ」にて医療栄養学科の学生たちがワンデイカフェを運営した。
越生町	越生町ナイトツーリズムプロモーション	庭田文近（現代政策学部教授）  現代政策学部庭田ゼミナールⅡ	2022年4月6日～2023年3月31日	コロナ禍において三密を避けたマイクロツーリズムを念頭に、越生町におけるナイトツーリズムをプロモーションするために夜間撮影した画像にポエムを付した「越生夢幻」シリーズをSNSで配信した。
越生町	うちわ工房における地場産業に対する理解の深化	田淵敬光（短期大学准教授）  短期大学田淵ゼミナール	2022年7月1日	短期大学ビジネス総合学科田淵ゼミナールの活動として地域の地場産業に対する理解を深めるため、越生町のうちわ工房しまのにて、うちわの歴史を学ぶとともに実際にうちわを作る体験学習を実施した。
越生町	ムサオゴ探究ゼミ城西大学発表会（武蔵越生高校）	坂本武史（薬学部薬学科教授）  入試課	2023年1月19日	武蔵越生高校では、1、2年生の総合探究の時間に16ゼミ（1ゼミ20名）による探究活動を実施している。2年生3学期に全体発表会を開催し、その中から上位選抜6ゼミ（25名）が城西大学で発表した。
川越市	川越市男女共同参画審議会会長	大橋稔（語学教育センター教授）	2022年度	
川越市	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越」の広報支援活動	村田勇（薬学部薬学科助教）  薬学部薬学科「コミュニケーション体験演習」	2022年9月17日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越の現地活動に参加し、がん啓発活動のためのSNS発信、ポスター作製および掲示などを行った。
川越市	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越」における4大学連携活動	SAIPE委員会  岩田直洋（薬学部医療栄養学科助教）  薬学部学生	2022年9月18日	がん制圧に向けた世界共通のチャリティーイベントであるリレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越に4大学連携（IPE）の学生と共に参加した。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりに現地での活動をした。内容として、RFL川越実行委員会の補助業務（受付など）を担当するとともに川越市内をウォーキングした。
川越市	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越」における栄養相談の実施	堀由美子（薬学部医療栄養学科准教授）  薬学部医療栄養学科	2022年9月18日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越のイベント運営や参加者の栄養相談に対応した。また、チャリティーに繋がるセルフウォークリレーに参加した。小江戸川越ハート♥ウォーク事業に関するコース・記念品デザイン、歩行時の消費エネルギー量と食品目安量表、啓発資料を作成・提供した。
川越市	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越」における	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年9月18日～10月17日	がん患者支援を目的に、参加者各自が歩いた歩数に応じて協賛企業が日本対がん協会に寄付を行うというイベントにゼミ生37名が参加し、1月間で約711万歩を歩き、社会貢献すること

地域	活動名	活動者	期間	概要
	セルフウォークリレーの参加	経済学部勝浦ゼミナール		ができた。
川越市	「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022川越」第36回「がんサロン川越」講師	堀由美子（薬学部医療栄養学科准教授）	2022年11月12日	がん患者・家族・遺族・支援者を対象に「からだの調子を整える～ビタミンDの栄養～」のテーマでミニセミナーを実施した。
川越市	TJUP 報告会「TJUPランド 学び☆働き☆育み☆バみ～」	城西大学・城西短期大学地域連携センター 矢島克彦（薬学部薬科学科助教） 薬学部薬科学科栄養生理学研究室 君羅好史（薬学部医療栄養学科助教） 薬学部医療栄養学科食品機能学研究室	2022年12月26日	川越市を中心とする TJUP 特定地域に在住・在勤・在学の方々に広報・広聴し、今後の TJUP の事業策定の一助とすることも目的とした報告会において、薬学部薬科学科栄養生理学研究室の矢島助教と学生3名が血管年齢チェックと太りにくいマフィンの配付を、薬学部医療栄養学科食品機能学研究室の君羅助教と大学院生2名が毛細血管チェックならびに食育かるた大会の運営を、地域連携センター事務局が本報告会の企画・運営を行った。
川越市 鶴ヶ島市 坂戸市 東松山市 嵐山町 滑川町 小川町 寄居町	東武鉄道東上線川越以北沿線の情報誌の作成	庭田文近（現代政策学部教授） 現代政策学部庭田ゼミナール I	2022年4月6日～2023年3月31日	東上線霞ヶ関駅～寄居駅までの沿線について、その魅力を紹介するため、『びえん東上線～各駅停車川越以北行き～』と題した若者の情感に訴える地域情報を掲載した記事を作成し、SNSを使って配信している。
川島町	川島町地域経営協議会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
川島町	「レインボーフェスティバル 世界が川島（ここ）に！」におけるローカルヒーローショー	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2022年10月1日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーとグリーティング（練り歩き）を行った。
川島町	「レインボーフェスティバル 世界が川島（ここ）に！」の開催	勝浦信幸（経済学部特任教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2022年10月1日	埼玉県川越都市圏まちづくり協議会（レインボー協議会）との連携により、川島町カインズモールにて国際フェスティバルを開催した（来場者数5,300人）。勝浦ゼミ生たちは、企画運営全てに携わり、ポスター・チラシのデザイン、ラジオ出演などの広報活動、世界各国のグルメ出店者や音楽・ダンスの出演者との調整、保健所・消防など行政関係への申請から当日の進行などに至るまで幅広く活躍した。
越谷市	図書館学生アドバイザーと淑明高等学校生との協働展示	水田記念図書館 図書館学生アドバイザー	2023年2月21日	図書館学生アドバイザーの活動経験を活かし、「SDGs」と「新入生へのおすすめ本」をテーマに高校生とのコラボレーションによる図書の展示とポップ作成を行った。ポップ作成作業では、PPTの使い方を教えたり、大学での学びについても話題になったりと楽しく交流することができた。

地域	活動名	活動者	期間	概要
さいたま市	イオンモール浦和美園店で開催された健康イベントへの参画	石倉恵介（経営学部教授） 経営学部石倉ゼミナールⅠ・基礎ゼミナールⅡ	2022年10月7日～10月8日	健康イベントにおいて、「ロコモを知らう」と題し、ロコモティブシンドロームについての認知アンケート、簡易診断およびロコモ対策の運動を紹介した。
さいたま市	イオンモール浦和美園店における健康イベント「うららか広場」における出店	加藤勇太（薬学部医療栄養学科助教） 公認サークルDHA	2022年10月8日～10月9日	イオンリテール株式会社と連携し、イオンモール浦和美園店における健康イベント「うららか広場」にブースを出店し、医療栄養学科の公認サークルDHAが考案した健康レシピを配布した。
さいたま市	イオンモール浦和美園店における健康イベント「うららか広場」における「食育折り紙教室」の実施	山王丸靖子（薬学部医療栄養学科准教授） 深谷睦（薬学部医療栄養学科助手） 山田沙苗（薬学部医療栄養学科助手）	2022年10月8日～10月9日	イオンリテール株式会社と連携し、イオンモール浦和美園店における健康イベント「うららか広場」のブースにおいて、「食育折り紙教室」「食育借りた大会」を実施した。栄養教育学研究室で作成したさつまいも、かぶ、しいたけの料理レシピを配布した。
坂戸市	坂戸市教育委員会 坂戸市文化財保護審議会委員	石井龍太（経営学部准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市食を通じた健康づくり応援店認定検討委員会委員	内田博之（薬学部医療栄養学科教授）	2022年度後期	
坂戸市	坂戸市高齢者福祉及び介護保険事業審議会委員	于洋（現代政策学部教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市国民健康保険運営協議会委員	于洋（現代政策学部教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市地域福祉計画審議会委員	于洋（現代政策学部教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸地区衛生組合行政不服審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸地区衛生組合情報公開・個人情報保護審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市健康なまちづくり審議会委員（食育推進部会所属）	山王丸靖子（薬学部医療栄養学科准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市空き家等対策協議会委員	志田崇（経営学部准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市教育委員会 社会教育委員	杉田義昭（薬学部薬科学科教授）	2022年度	

地域	活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	坂戸市廃棄物減量等推進審議会委員	杉田義昭（薬学部薬科学科教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市商工業ビジョン審議会委員	鈴木雅勝（経済学部准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市図書館協議会委員	関口千登世（水田記念図書館事務長）	2022年度	
坂戸市	坂戸市食を通じた健康づくり応援店認定検討委員会委員	関口祐介（薬学部医療栄養学科助教）	2022年度前期	
坂戸市	坂戸市教育委員会委員	蓼沼康子（短期大学教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市男女共同参画審議会委員	蓼沼康子（短期大学教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市教育委員会 坂戸市スポーツ推進審議会委員	千葉佳裕（経営学部准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市行政不服審査会委員	夏目秀視（薬学部薬学科教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市情報公開・個人情報保護審査会委員長	夏目秀視（薬学部薬学科教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市公の施設指定管理者選定委員会委員長	庭田文近（現代政策学部教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市総合計画審議会委員長	庭田文近（現代政策学部教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市地域公共交通活性化協議会委員長	庭田文近（現代政策学部教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市特産品事業推進委員会委員	松本明世（薬学部医療栄養学科教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市健康なまちづくり審議会委員（健康増進部会所属）	真殿仁美（現代政策学部准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市環境審議会委員	真野博（薬学部医療栄養学科教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市市民参加推進会議委員	柳澤智美（現代政策学部准教授）	2022年度	
坂戸市	坂戸市都市計画審議会委員	柳下正和（経営学部教授）	2022年度	

地域	活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	北坂戸にぎわいサロンの運営	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年度	学生と地域住民が一緒に学びあいながら、地域のにぎわいを創造することを目的に、東上線北坂戸駅東口にあるURの1階で、週4日のラーニングcommonsを開所している。
坂戸市	「北坂戸にぎわい通信」の執筆	真野博（薬学部医療栄養学科教授） 大学院薬学研究科医療栄養学専攻	2022年度	毎月1回、食品コラムと料理レシピの執筆を担当している。
坂戸市	高麗川多和田目地区における環境保全活動	真野博（薬学部医療栄養学科教授） 高麗川かわガール	2022年度	高麗川多和田目地区の美化活動と環境調査を定期的に行っている。
坂戸市	坂戸市観光推進事業への参加・協力	水田美術館	2022年度	坂戸市主導で発足された観光資源団体に2019年1月より参加。今年度は同市が発行する『令和4年度版 観光ガイドマップ』作製に協力した。
坂戸市	東武東上線沿線サミット発行誌への掲載誌面校正への協力	水田美術館	2022年度	坂戸市が平成31年4月より参加している東武東上線沿線サミット（沿線自治体の交流・活性化・沿線の魅力をアピールすることを目的に平成25年7月発足）から発行されるガイド誌『Chittabi（チッタビ）』の令和5年度版校正に協力した。
坂戸市	Amazon 坂戸FCの食堂で提供する地元食材を使用したメニューを医療栄養学科の学生と大学院生が考案！	君羅好史（薬学部医療栄養学科助教） 薬学部医療栄養学科	2022年4月1日～7月31日	城西大学薬学部医療栄養学科で管理栄養士を目指す学生と管理栄養士資格を有する大学院生がAmazonとコラボし、地元食材を使用した美味しいレシピをアマゾン坂戸フルフィルメントセンター（FC）限定で提供した。
坂戸市	坂戸市ラーメンの町プロモーション	庭田文近（現代政策学部教授） 現代政策学部庭田ゼミナールⅡ	2022年4月6日～2023年3月31日	坂戸市をラーメンの町としてプロモーションするために、坂戸のラーメン屋をめぐるショートドラマ「すすれ！ずるずる大学生」を制作・配信した。
坂戸市	坂戸市と城西大学との連携協力推進委員会	学長室学務課	2022年7月8日	坂戸市との連携協定に基づき、委員会を開催。前年度の事業報告・評価及び今年度の事業計画等の承認を行った。自らの課題の提示により、今後の連携事業に繋がる意見交換ができた。
坂戸市	坂戸西高等学校における埼玉県薬物乱用防止教室の講師	井上裕（薬学部薬学科教授）	2022年7月14日	
坂戸市	坂戸市公民館事業「坂戸市健康講座」講師	平塚潤（経営学部准教授）	2022年7月15日	「五輪の歴史とスポーツの力」をテーマに講演を行った。
坂戸市	坂戸七夕まつりにおけるローカルヒーローショーの実演	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2022年7月17日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーとグリーティング（練り歩き）を行った。

地域	活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	坂戸市公民館事業「坂戸市健康講座」講師	沼尻幸彦（薬学部薬学科教授）	2022年7月20日	「薬と食品の相互作用」をテーマに講演を行った。
坂戸市	留学生による坂戸市内の社会施設見学	澤野勝巳（別科准教授） 別科日本文化専修課程	2022年7月25日	別科日本文化専修課程の学生（外国人留学生）が坂戸ロータリークラブの協力を得て、坂戸西清掃センターと石井水処理センターの見学、さらに坂戸市役所で市長表敬訪問と市議会議場の見学を行った。また、坂戸ロータリークラブとの会食で交流を深めた。
坂戸市	化石割り体験ワークショップ	水田美術館 宮田真也（理学部化学科助教）	2022年7月30日	地域住民を対象に、学校法人城西大学水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員でもある宮田真也助教を講師として、前半に化石の基礎講座、後半に化石割り体験の内容で実施した。
坂戸市	Happy-lucky-café	柳澤智美（現代政策学部准教授）	2022年8月1日～2023年1月20日	小学生の放課後の居場所づくりを行った。
坂戸市	西坂戸における地域活性化活動	庭田文近（現代政策学部教授） 現代政策学部専門科目「地域イノベーション」	2022年9月1日～2023年2月28日	現代政策学部の専門科目「地域イノベーション」において、フィールドワークをもとに西坂戸の課題の洗い出しを行ったうえで、以下3つの地域活動プロジェクトチームを組み、自分たちで実行可能なプロジェクトの企画・計画・準備・実行・事後評価を行った。 ①「おもいでかるた」：かるたづくりとゲームによる子供・大学生・高齢者の三世代交流を目指したイベントを行った。 ②「西坂戸にゃん'sのお友達大作戦!」：オリジナルの地域キャラクター“西坂戸にゃん”をデザインし、そのキャラクターと西坂戸の風景の塗り絵をつくり、西坂戸の幼児たちに色を塗ってもらった。塗ってもらった作品は、SNSで匿名にして公開した。 ③「地域の安全守りたい-C.A.T.プロジェクト」：地域猫をモチーフとした交通安全・防犯ポスターを作成し、西坂戸各地に掲示した。
坂戸市	浮世絵講座「役者絵」	水田美術館	2022年9月3日	地域住民を対象にした浮世絵講座として、藤澤茜氏（神奈川大学国際日本学部准教授、国際浮世絵学会常任理事）に「役者絵」をテーマにご講演頂いた。
坂戸市	UR北坂戸団地第3回「北坂戸音楽ライブ!」	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年9月6日	北坂戸駅の近くにあるUR北坂戸団地で、地域住民が音楽を通じて緩やかに交流することを目的として、URとURコミュニティ、UR生活支援アドバイザーが共同で企画した事業。城西短期大学の学生がピアノ演奏で出演した。
坂戸市	坂戸市公民館事業「坂戸市健康講座」講師	横川貴美（薬学部薬学科助教）	2022年9月7日	「身近な薬用植物～七味唐辛子～」をテーマに講演を行った。
坂戸市	浮世絵版画の摺り実演会	水田美術館	2022年9月24日	地域住民を対象に、公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団の特別協力を頂き、財団スタッフの解説のもと、浮世絵版画の制作において重要な工程のひとつである摺りを摺師に披露して頂いた。
坂戸市	坂戸市公民館事業「坂戸市健康講座」講師	清水純（薬学部医療栄養学科教授）	2022年9月28日	「健康食品との正しいつきあいかた」をテーマに講演を行った。
坂戸市	浮世絵講座「名所絵・風景画」	水田美術館	2022年10月1日	地域住民を対象にした浮世絵講座として、大久保純一氏（国立歴史民俗博物館教授、町田市立国際版画美術館館長）に「名所絵・風景画」をテーマにご講演頂いた。

地域	活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	坂戸市のイベントチラシの制作	田部溪哉（経営学部准教授） 経営学部マネジメント総合学科	2022年10月1日～11月1日	坂戸市内で行われるイベントの折り込み広告の制作を行った。
坂戸市	浮世絵講座「美人画」	水田美術館	2022年10月8日	地域住民を対象にした浮世絵講座として、藤澤紫氏（國學院大學教授、国際浮世絵学会常任理事）に「美人画」をテーマにご講演頂いた。
坂戸市	坂戸市立図書館を使った調べる学習コンクール審査委員	関口千登世（水田記念図書館事務長）	2022年10月13日	
坂戸市	城西大学防災訓練	大学生機能別消防団	2022年10月19日	坂戸・鶴ヶ島消防組合と連携し、城西大学防災訓練を実施した。そのなかで、大学生機能別消防団員は、誘導や非常食配布を担当することにより、実践訓練とした。
坂戸市	留学生による坂戸市内の企業見学	澤野勝巳（別科准教授） 別科日本文化専修課程	2022年10月26日	別科日本文化専修課程の学生（外国人留学生）が坂戸市千代田にある三島食品（株）関東工場を見学した。
坂戸市	城西大学・城西短期大学地域連携活動発表会	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年10月29日～11月4日	本学のさまざまな団体が2021年度後期から2022年度前期に行った地域連携活動について、そのパネル発表を通じて、学内および地域の方々と意見交換・研究交流を行った。
坂戸市	ローカルヒーロー博覧会3	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2022年10月30日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびگریティング（練り歩き）を行った。
坂戸市	北坂戸団地文化祭の参加	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2022年11月3日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびگریティング（練り歩き）を行った。
坂戸市	浮世絵講座「武者絵、戯画」	水田美術館	2022年11月19日	地域住民を対象にした浮世絵講座として、日野原健司氏（太田記念美術館主席学芸員）に「武者絵、戯画」をテーマにご講演頂いた。
坂戸市	浮世絵講座「おもちゃ絵」	水田美術館	2022年12月3日	地域住民を対象にした浮世絵講座として、新藤茂氏（UKIYO-E PROJECT Adviser、国際浮世絵学会常任理事）に「おもちゃ絵」をテーマにご講演頂いた。
坂戸市	坂戸イルミネーション点灯式	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2022年12月4日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびگریティング（練り歩き）を行った。
坂戸市	坂戸児童センタークリスマス会への参加	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2022年12月24日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびگریティング（練り歩き）を行った。

地域	活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	ローカルヒーローステージ×浮世絵版画の摺り体験	水田美術館 石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2023年2月11日	ローカルヒーローステージおよび浮世絵版画の摺り体験を行った。
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島下水道組合行政不服審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島下水道組合情報公開・個人情報保護審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島水道企業団行政不服審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島水道企業団情報公開・個人情報保護審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸・鶴ヶ島消防組合行政不服審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸・鶴ヶ島消防組合情報公開・個人情報保護審査会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業運営審議会委員	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2022年度	
坂戸市 鶴ヶ島市	普通救命講習	大学生機能別消防団	2022年7月19日・9月27日	坂戸・鶴ヶ島消防組合の大学生機能別消防団員として、坂戸市内に所在している城西大学、女子栄養大学、明海大学の学生が所属している。城西大学は、女子ソフトボール部27名、剣道部7名、有志の学生2名が所属している。団員活動の基礎として、坂戸・鶴ヶ島消防組合の団員が講師となり、女子栄養大学、明海大学の団員とともにAEDを使用した救命講習を行った。
坂戸市 鶴ヶ島市	展覧会「第20回MOA美術館坂戸・鶴ヶ島児童作品展」の開催	水田美術館 柳澤智美（現代政策学部准教授） 現代政策学部社会経済システム学科	2022年10月29日～10月30日	学生と地域の方々が協働でMOA主催の児童作品展の坂戸鶴ヶ島地域の絵画展を開催した。
坂戸市 鶴ヶ島市	坂戸・鶴ヶ島消防組合の特別点検の参加	大学生機能別消防団員	2022年11月6日	坂戸・鶴ヶ島消防組合からの要請で、消防組合の行事である特別点検に大学生機能別消防団員1名が参加した。特別点検では、人員服装規律の点検、機械器具点検、表彰式、放水試験（高麗川北坂戸橋上流左岸）を実施した。
坂戸市 鶴ヶ島市 日高市 狭山市	環境DNAを用いたホトケドジョウの生息地調査(卒業研究)	石黒直哉（理学部化学科教授） 理学部化学科	2022年4月1日～2023年3月17日	各種団体からの助成金を受けて卒業研究として地域連携・地域の自然生態調査を行っている。

地域	活動名	活動者	期間	概要
毛呂山町 越生町 鳩山町		環境生命化学研究室		
坂戸市 毛呂山町	Josai Univ Football Festival	佐々木達也（経営学部教授）  東海林毅（経営学部助教）  サッカー部	2022年8月21日	坂戸市および毛呂山町の小学生を対象としたサッカー教室を城西大学サッカー部員が運営・指導した。
坂戸市 毛呂山町	坂戸市少年サッカートレセン活動	東海林毅（経営学部助教）  サッカー部地域貢献部局	2022年12月18日	坂戸市少年サッカートレセン活動を行った。
坂戸市 毛呂山町	地域交流事業毛呂山町立光山小学校大学見学「美術館体験プログラム」の実施	水田美術館	2023年2月15日	地域交流事業として、毛呂山町立光山小学校が本学へ見学を訪れ、「美術館体験プログラム」に参加した。
坂戸市 毛呂山町 越生町	子ども大学にしているま	城西大学・城西短期大学地域連携センター  森田勇人（理学部化学科教授）  阪田知巳（理学部化学科教授）  石井龍太（経営学部准教授）  宮田真也（理学部化学科助教）	2022年7月30日～8月27日	坂戸市・毛呂山町・越生町の教育委員会と連携し、地域の子どもの知的好奇心を刺激する学びの機会を提供するために、以下3回のテーマで開校した。 ①「化石学入門」宮田真也（理学部助教） ②「作ろう！ローカル悪役」石井龍太（経営学部准教授） ③「のぞいてみよう！口の中」明海大学 ④「-196℃の世界に触れてみよう」森田勇人（理学部教授）・阪田知巳（理学部教授）
坂戸市 毛呂山町 日高市 小川町	大学周辺地域の地域プロモーション作品の制作	庭田文近（現代政策学部教授）  現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2022年4月6日～2023年1月18日	現代政策学部2年生のソフォモアセミナーにおいて、大学周辺地域の理解とそのプロモーションのために、以下を実施した。 ①セミナー生各人で大学周辺地域の調査・プレゼンテーション。 ②ペアワークで大学周辺地域のPRポスターの制作・作品公開。 ③グループワークで大学周辺地域のプロモーション動画の制作・作品公開。
狭山市	TJUP事業「コロナ禍の学生生活 振り返り！ピンチをチャンスに！座談会2022-悩み・工夫・これから・・・みんなで語り合おう!!-」	城西大学・城西短期大学地域連携センター  経営学部石井ゼミナール	2022年8月24日	コロナ禍において、授業形式・サークル活動・学園祭等学生生活にどのような変化・影響があったのか。どのようなことに悩み、苦労したのか、また、どのような工夫・実践により、乗り越えたのか。経験者だからこそ語れる、また、この経験をピンチをチャンスに前向きな発想を交えて、熱く語る大学生の座談会実施により、学生間の交流促進及び、社会性・コミュニケーション力を培う。学生主体事業として、学生イベント交流委員会校の学生達を中心に運営スタッフとして、それぞれ役割分担をもち、事業を進行した。
狭山市 入間市	子どもスポーツ体験教室（TJUP共催）	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年8月9日	近隣自治体のスポーツ推進の一環として生涯スポーツの充実化を目指す取り組みとして、狭山市・入間市との連携により2012年から「スポーツ体験教室」を継続実施している。この「スポーツ体験教室」を通して、教員を目指す学生達を事前指導により新たな指導法の実践を促し、協力校を含むTJUP加盟大学の

地域	活動名	活動者	期間	概要
				学生には当日補助業務により、地域の児童を対象に様々な運動遊びを体験させ、各個人の能力・可能性を広げる等の教育支援活動を取組む事業とし、今後の大学生活におけるネットワークを構築するとともに地域社会への貢献力を学ぶ機会となった。
秩父市	龍峰山清泉寺における学外授業	村越純子（短期大学准教授） 短期大学村越ゼミナール	2022年9月10日	秩父にある曹洞宗龍峰山清泉寺を訪問し、その第46代ご住職から御本堂の貴重な文化財の説明をいただいたのち、会議室をお借りしてゼミナール活動を行った。その後、近隣の龍勢会館内を見学、椋神社を参詣するなど、龍勢祭にまつわる郷土文化についても学習した。
秩父市長瀬町	留学生による秩父地域文化研修	国際教育センター	2022年11月13日	留学生を連れて秩父の祭り会館や秩父神社へ訪問し、埼玉県秩父地域の文化に触れ、それらが地域の中でどのように位置づけられているかを学んだ。長瀬ではうどん作り、長瀬のライン下りを通じて、同地域の観光資源を体験した。
鶴ヶ島市	鶴ヶ島市教育委員会 鶴ヶ島市立図書館協議会委員	関俊暢（薬学部薬学科教授）	2022年度	
鶴ヶ島市	鶴ヶ島市市民協働推進委員会委員	柳澤智美（現代政策学部准教授）	2022年度	
鶴ヶ島市	高齢者スマホ教室	勝浦信幸（経済学部特任教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2022年4月16日・30日	4月16日と30日の2日間、勝浦ゼミと鶴ヶ島市富士見地域支え合い協議会との連携で高齢者を対象としたスマホ教室を開催。3Gから5Gへの移行に伴いスマホを購入した高齢者たちが活用方法についてよくわからずに困っているという声に応えたもの。両日とも35人の高齢者が参加され、それ以上の人数の勝浦ゼミ生がマンツーマンでアシスタントを担った。
鶴ヶ島市	鶴っ子サマースクール×大学生WIN-WIN事業	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年7月25日～8月26日	鶴ヶ島市の児童・生徒が学習意欲の向上や学習習慣の定着、「確かな学力」の育成を目指し、夏季休暇中の自主学習をする際に発生した疑問点や誤答を解消するため、大学生が学習指導補助員として鶴ヶ島市内小中学校で指導・支援を行う。大学生にとっては、児童生徒への指導を通じて、貴重な経験を積めるほか、教職課程を履修している学生にとっては、現場経験を積むことができるよい機会となった。
鶴ヶ島市	「TJUP教育連携市民フォーラム2022～鶴ヶ島市WIN-WIN事業【鶴っ子サマースクール】による小学校・中学校と大学双方の教育的効果について」の開催	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年9月24日	TJUP特定地域内の鶴ヶ島市では、市内公立小・中学校13校（小学校8校・中学校5校）で学ぶ児童・生徒を対象に夏休みを利用して自主的に学ぶ機会を提供する【鶴っ子サマースクール】を開催。当初TJUPでは教育支援事業として会員校の学生を派遣し、TJUP会員校在学学生を含む62名の学生が計669名の小・中学生への学習支援活動を展開した。今回、この鶴ヶ島市の取り組みと地域に所在する大学の利活用にスポットをあて、大学の地域貢献について考える「市民フォーラム」を開催した。新型コロナの関係で、パネラーによるディスカッションをリモートによりオンラインという形式で行った。
鶴ヶ島市	Enjoy Sports Meeting（鶴ヶ島市民体育祭）ボランティア	陸上競技部	2022年10月9日	鶴ヶ島スポーツ協会が主催。スポーツ競技の他、鶴ヶ島市のNPO法人や団体が展示企画や模擬店を出店する、複合的イベント。
鶴ヶ島市	「第6回鶴ヶ島市立図書館を使った調べる学習コンクール」応募作品審査会審査委員長	関俊暢（薬学部薬学科教授）	2022年10月13日	

地域	活動名	活動者	期間	概要
鶴ヶ島市	ステップアップ研修会「野球教室」	硬式野球部	2022年12月3日	鶴ヶ島スポーツ協会が主催する鶴ヶ島市内在住・在学の中学生を対象とした野球教室において、城西大学硬式野球部の学生が指導を行った。
ときがわ町	Tokigawa Study	真野博（薬学部医療栄養学科教授） 薬学部医療栄養学科	2022年4月1日～2023年3月31日	ときがわ町において、医療栄養学科の学生が、以下の事業に携わった。 ①特定健診時の栄養食事調査と健康教育の実施。 ②広報ときがわへの毎月の「城西大学通信」の執筆。 ③食を語る会の実施（食や健康に関わる専門職種の方の研修会） ④Tokigawa Motionの実施（フレイル予防対策）。
滑川町	環境DNAを用いたドブガイ類の生息する谷津沼の探索	石黒直哉（理学部化学科教授） 理学部化学科	2022年4月1日～2023年3月17日	滑川町からの依頼を受け、昨年度から調査研究を進めている。
東秩父村	東秩父村総合振興計画等審議会委員	堀由美子（薬学部医療栄養学科准教授）	2022年度	
東松山市	東松山市立市民病院運営委員会委員	伊関友伸（経営学部教授）	2022年度	
東松山市	日本スリーデーマーチに向けた「東松山市クリーン活動」	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2022年10月29日	本学職員が、TJUPの会員自治体である東松山市のクリーン活動（ゴミ拾い）に参加し、参加者同士の交流を深めた。
東松山市	東松山市きらめき市民大学講師	若林英嗣（理学部化学科教授）	2022年6月8日	「化学物質と生態系～化学から見た生態のメカニズム～」をテーマに講演を行った。
東松山市	東松山市きらめき市民大学講師	勝浦信幸（経済学部特任教授）	2023年2月8日	SDGsについて講演を行った。
鳩山町	宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム役員	石黒直哉（理学部化学科教授）	2022年度	
日高市	日高市上下水道事業運営審議会委員	秋田素子（理学部化学科教授）	2022年度	
日高市	日高市市民参加推進会議委員長	庭田文近（現代政策学部教授）	2022年度	
日高市	日高市行政経営審議会委員	宮下春樹（経済学部助教）	2022年度	
日高市	日高市都市計画審議会委員	望陀美美子（経済学部助教）	2022年度	
日高市	ひだかん実行委員会ソーシャルひだかんファレンス2022最終審査会審査員	柳澤智美（現代政策学部准教授）	2022年9月4日	
日高市	荒川流域ネットワーク主催「アユ漁体験と魚捕り」（高麗川獅子岩橋会場）の運営サポート	松本明世（薬学部医療栄養学科教授） 高麗川かわガール	2022年8月21日	荒川流域ネットワークが主催した「アユ漁体験と魚捕り」イベントにおいて、高麗川獅子岩橋会場の設営、子供たちの魚捕りのサポート、捕った魚の調理など、運営をサポートした。

地域	活動名	活動者	期間	概要
日高市 毛呂山町 越生町 ときがわ町 小川町 寄居町 美里町 本庄市 神川町 藤岡市 高崎市	JR八高線沿線プロモーション	庭田文近（現代政策学部教授）  現代政策学部庭田ゼミナール I	2022年4月6日～2023年3月31日	JR八高線の非電化区間（高麗川駅～倉賀野駅）の各駅への来訪を促すために、それぞれの駅近隣の地域資源を発掘し、その場所に因んだキャッチフレーズとコスプレ写真を取り入れたカード「目指せ！八高線マスター！」を作成・配布している。
ふじみ野市	華麗なるカレー博への参加	石井龍太（経営学部准教授）  経営学部石井ゼミナール	2022年11月19日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびグリーティング（練り歩き）を行った。
毛呂山町	毛呂山町まち・ひと・しごと創生有識者会議委員	青柳龍司（現代政策学部教授）	2022年度	
毛呂山町	毛呂山町教育委員会令和4年度毛呂山町学校運営協議会委員	石黒直哉（理学部化学科教授）	2022年度	
毛呂山町	毛呂山町地域ケア会議アドバイザー	大嶋繁（薬学部薬学科教授）  井上直子（薬学部薬学科准教授）	2022年度	
毛呂山町	毛呂山町教育委員会委員	岡崎真理（薬学部薬学科教授）	2022年度	
毛呂山町	毛呂山町教育委員会小・中学校のあり方検討委員会委員	真殿仁美（現代政策学部准教授）	2022年度	
毛呂山町	毛呂山町上水道審議会委員	真野博（薬学部医療栄養学科教授）	2022年度	
毛呂山町	第2回毛呂山町ビジネスコンテストの運営	石井龍太（経営学部准教授）  経営学部石井ゼミナール	2022年6月25日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびグリーティング（練り歩き）を行った。
毛呂山町 川越市 鶴ヶ島市	JAWSかけっこ教室	千葉佳裕（経営学部准教授）  経営学部千葉ゼミナール	2022年1月15日～11月26日	大学周辺地域の子供たちを対象に、かけっこの指導を行った。
茨城県 つくば市 桜川市 石岡市	ツクバハコネサンショウウオ環境DNA検出手法の確立（卒業研究）	石黒直哉（理学部化学科教授）  理学部化学科環境生命化学研究室	2022年4月1日～2023年3月17日	茨城県生物多様性センターからの委託を受けて卒業研究として行っている。

地域	活動名	活動者	期間	概要
沖縄県 宮古島市	狩俣子供会におけるローカルヒーローショーの公演	石井龍太（経営学部准教授）  経営学部石井ゼミナール	2022年9月17日	城西大学のローカルヒーローによるステージショーおよびグリーティング（練り歩き）を行った。
神奈川県 相模原市	公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアムさがみはら地域づくり大学講師	飯塚智規（現代政策学部准教授）	2022年度	
神奈川県 相模原市	相模原市教育委員会相模原市文化財保護審議会委員	神崎直美（経済学部教授）	2022年度	
神奈川県 大和市	大和市文化財保護審議会委員	神崎直美（経済学部教授）	2022年度	
群馬県	群馬県立世界遺産センター第3回セカイト講演会講師	井上直子（経済学部准教授）	2022年11月26日	
群馬県 沼田市	沼田市第4次男女共同参画計画推進に係るアドバイザー及び男女共同参画セミナーに係るコーディネーター	山口理恵子（経営学部教授）	2022年度	
東京都 昭島市	昭島市郷土資料室に対する調査研究協力、企画展協力、採取した標本の寄贈	宮田真也（理学部化学科助教）  水田記念博物館 大石化石ギャラリー	2022年度	多摩川中流域の鮮新-更新統上総層群の化石調査・研究に参加するとともに、共同研究者の昭島市郷土資料室が企画した多摩川流域の上総層群産魚類化石の企画展（アキシマエンスにて開催）への標本の寄贈および助言などを行った。
東京都 大田区	令和4年度大田区保健所特定給食施設講習会	坂本友里（薬学部医療栄養学科助教）	2022年度	大田区保健所蒲田市域健康課へ「災害時に起こりやすいライフステージ別の健康課題について」を寄稿した。
東京都 大田区	地域で活動する栄養士等講習会講師	清水純（薬学部医療栄養学科教授）	2022年3月9日	大田区内在住・在勤の栄養士等、食育に興味のある区民を対象とした講習会において、「健康食品の正しいつきあいかた」をテーマに講演を行った。
東京都 葛飾区	葛飾区民大学単位認定講座（主催：男女平等推進センター）講師	大橋稔（語学教育センター教授）	2023年2月12日・19日	葛飾区民を対象とした講座「視覚文化とジェンダー」（全2回）において講演を行った。 第1回テーマ「美にまつわる意識の変化と女性の生」。 第2回テーマ「スーパーヒーローから考えるジェンダー」。
東京都 品川区	東京都立富士高等学校令和4年度スーパーサイエンスハイスクール事業富士未来構想サポートチーム講師	君羅好史（薬学部医療栄養学科助教）	2022年6月22日	
東京都 品川区	品川区立伊藤学園夏季集中講座講師	安田英典（理学部数学科教授）	2022年7月28日	

地域	活動名	活動者	期間	概要
東京都 千代田区	千代田区立麹町小学校における図工の体験講座	宮田真也（理学部化学科助教） 水田記念博物館 大石化石ギャラリー	2022年6月27日～6月30日	小学校4学年を対象に化石をテーマにした図工作品作りに生かすため、化石の講義や簡単な体験講座を行った。
東京都 千代田区	かがやき納涼会×ひだまりサロンチャオ	宮田真也（理学部化学科助教） 水田記念博物館 大石化石ギャラリー	2022年8月27日	化石に関する講座を行った。
東京都 千代田区	大妻中学高等学校 医療系探究プログラム講演会講師	畑中朋美（薬学部薬学科教授）	2022年10月29日	
東京都 千代田区	千代田区高齢者活動センターかがやき大学「千代田で学ぶ古生物学～恐竜時代の生き物たち～」	宮田真也（理学部化学科助教） 水田記念博物館 大石化石ギャラリー	2022年11月18日	千代田区のかがやき大学において、60歳以上の高齢者を対象に古生物学の普及活動を行った。
東京都 千代田区	ひだまりサロンチャオ1月「恐竜サロン～恐竜の時代へタイムスリップ!～」講演	宮田真也（理学部化学科助教） 水田記念博物館 大石化石ギャラリー	2023年1月28日	千代田区の千代田区社会福祉協議会ひだまりサロンチャオにおいて、児童を対象に古生物学の普及活動を行った。
長野県 伊那市	長野県伊那市に住んでいる方々に運動習慣を身につけてもらうには？	篠原康男（経営学部助教）	2022年11月16日～2023年1月18日	経営学部の専門科目である「キャリアデザインⅡ」において、学外よりゲストスピーカーを招聘し、長野県伊那市地域おこし協力隊の小西徹さんに働き方とキャリア観の関係について講演いただいた。その後、長野県伊那市の運動実施状況調査の結果を踏まえ、「伊那市に住んでいる方々に運動習慣を身につけてもらうには？」というテーマでの課題解決型学習（PBL）に取り組んだ。学生たちはグループに分かれて、調査結果などに基づく課題を整理し、その解決案を考案し、プレゼンの準備を進めた。授業の最終回には、再度小西さんに来学していただき、考案した解決案をグループごとに発表し、小西さんから講評をいただいた。
長野県 長野市	減災のための長野市りんご農家応援プロジェクト	勝浦信幸（経済学部特任教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2022年10月8日・9日	10月8日・9日の2日間、感染症予防対策を徹底した上で、長野市のりんご農家を支援するためのプロジェクトを実施。このプロジェクトは2019年の台風19号による被害を知ったことがきっかけで2020年から始めたもの。りんごなどの果物の収穫、選別、出荷についても支援・体験することができ、ゼミ生たちの成長にもつながる（2日間でりんご5,200個収穫）。
福井県 越前市	福井県越前市における希少野生生物の環境DNA簡易検出手法の確立(卒業研究)	石黒直哉（理学部化学科教授） 理学部化学科 環境生命化学研究室	2022年4月1日～2023年3月17日	越前市の小・中学校と連携して、環境DNA簡易検出手法を確立させた。

\*2023年2月28日申告分まで掲載している。

※特に県名が付されていない地域は、埼玉県内の自治体である。